

第2回専門部会を踏まえた主な修正箇所一覧

重点施策に対するご意見と修正（案）について

No.	該当部分（前回時）	部会	部会でのご意見	修正（案）	ページ
1	重点2の名称について	①	このままでもいいが、個人的に重点施策2のみ「～づくり」となっていないのが気になった。	「地域共生社会づくり」は言葉としてやや馴染まず、また、他自治体の一般的な用語使用状況も踏まえ、現在の表現とさせていただきます。	資料① P1
2	重点3の名称について	③	「賑わい」と「活力」という意味が重複した表現となっているという前回の意見を踏まえて、「活力」を削除する修正をされているが、観光業だけでなく、市内に集積しているハイテク企業も頑張ってもらいたいという思いを重点施策に込めるのであれば、「賑わいあふれる産業」という表現がよいか、「活力あふれる産業」という表現がよいかは検討いただきたいと思う。	いただいたご意見を踏まえ、ご提案の通り「活力あふれる産業とともに未来を拓く都市基盤づくり」に修正しました。	資料① P1
3	重点1の施策目標	①	「激甚化・頻発化・広域化する自然災害への備えや、」と記載があるが、「激甚化・頻発化・広域化する自然災害へ備え、」とした方がわかりやすいのではないかな。	「市民の命と財産を守るため、防災・防犯・消防体制の強化により、 <u>激甚化・頻発化・広域化する自然災害へ備え、犯罪や事故を未然に防ぐ地域づくりを推進するとともに、</u> 気候変動による熱中症リスクや豪雨災害への対策、ゼロカーボンシティ実現に向けた取組を着実に <u>推進し、誰もが安全・安心に住み続けられるまちを目指します。</u> 」に修正しました。	資料① P2
4	重点2－柱①－視点1 「地域からはじめる子育てにやさしいまち」	①	他の視点の表現と統一するため、「地域からはじめる子育てにやさしいまちづくり」にした方がよいと思う。	ご提案の通り修正しました。	資料① P5
5	重点2－柱①－視点2 「就職・結婚から出産、子育てまで切れ目のないサポート体制の構築」	②	施策の一例の記載順について、「妊娠・出産を希望する人を支える取組」「子育て等の相談体制の充実」「仕事と子育ての両立支援」「障害のある子どもや医療的ケアが必要な子どもの受入体制強化」とした方が、流れがわかりやすいのではないかと考える。	視点の名称との整合性を加味し、記載順を修正しました。	資料① P5
6	重点2－柱①－視点2 「就職・結婚から出産、子育てまで切れ目のないサポート体制の構築」	②	施策の一例の中に「就職」に関する項目はないため、名称から「就職」という表現を除いた方がわかりやすいと思う。	「若い世代の雇用創出」を追加しました。	資料① P5

中間案に対するご意見と修正（案）について

No.	該当部分（前回時）	部会	部会でのご意見	修正（案）	ページ
7	土台 1 時代の潮流を捉えた市政運営 ＜人にやさしいデジタル社会の推進＞	①	生成AIを追記いただいているが、ペーパーレスやキャッシュレスなど生成AIよりも記載すべき内容があると思う。	「行政手続きのオンライン化やキャッシュレス決済、生成AIをはじめとするデジタル技術の活用を積極的に推進するとともに、」に修正しました。	資料② P2
8	分野 1 目標達成に向けた主な取組 「2. 危機管理体制の充実」	①	前回記載があった「避難所における生活環境改善をはじめとした運営体制の充実・強化」という文言について、避難所の環境改善や運営体制にも注力してくれることに安心感を抱いていたので、再度加えていただけないか検討してほしい。	目標達成に向けた主な取組2の内容を「 <u>生活環境改善をはじめとした運営体制の強化を図り、市民生活を維持できる危機管理体制の充実に努めます。</u> 」に修正しました。	資料② P7
9	分野 3 目標達成に向けた主な取組 「4. 情報発信と啓発活動の推進」	①	情報発信や啓発の対象の分野が取組名に明記されていないため、わかりにくいと感じた。「消費生活の充実に向けた情報発信と啓発活動の推進」など、分野が特定できるようわかりやすい表現を検討してほしい。	目標達成に向けた主な取組4を「 <u>消費生活に関する情報発信と啓発活動の推進</u> 」に修正しました。	資料② P11
10	分野 3 目標達成に向けた主な取組 「5. 交通安全対策の推進」	②	「高齢者の運転免許証自主返納の支援等」とあるが、免許返納後の具体的な支援内容についても記載いただけたらと思う。	目標達成に向けた主な取組5の内容を「 <u>外出支援による移動手段の確保に努め、自身の運転に不安を感じている高齢者が安心して運転免許証を自主返納できる環境づくりを整えることで、交通事故防止に向けた取組を推進します。</u> 」に修正しました。	資料② P11
11	分野 4 成果指標 「2. 救命講習の実施人数（人）」	①	「実施人数」ではなく「受講人数」という表現の方が正しいのではないと思う。	いただいたご意見を踏まえ、「救命講習の受講者数」に修正しました。	資料② P12
12	分野 4 目標達成に向けた主な取組 「3. 防火・防災啓発体制の充実強化」	①	「災害時における市民の防災意識の向上を目指します」とあるが、災害時に「防災意識の向上」は馴染まないと思う。「地震や水害に対する市民の防災意識の向上」などの表現に変更を検討してほしい。	ご提案の通り修正しました。	資料② P13
13	分野 5 成果指標 「家庭系ごみ（可燃・不燃ごみ）1人1日あたりの平均排出量（g）」	①	現状値が404gで目標値が400gとなっており、改善の幅が4gと微々たるものであるように感じる。「1人1日あたり」の指標であるため、市全体では非常に大きな改善になっているということがわかるように、指標の設定に工夫が必要だと思う。	市全体で大きな改善につながることが読み取れるよう、「 <u>No.4について、1人1日あたり4gの削減により、市全体では年間約260tの削減見込み</u> 」と補足を追記しました。	資料② P14
14		①	目標値を400gよりも少なくしてもよいのではないと思う。		

中間案に対するご意見と修正（案）について

No.	該当部分（前回時）	部会	部会でのご意見	修正（案）	ページ
15	分野 5 目標達成に向けた主な取組	①	脱炭素関連の目標達成に向けた主な取組など、抽象的な表現が多いので具体的な内容を記載できればよいと思う。	目標達成に向けた主な取組 1 の内容を「市民自らが暮らしの中での地球温暖化対策に継続して取り組めるよう、 <u>エコ・アクション・ポイントの普及促進などの仕組みの構築や、</u> 」に修正しました。	資料② P15
16	分野 5 目標達成に向けた主な取組	①	現在の目標達成に向けた主な取組の掲載順だと、エネルギーやごみなどの内容が混ざって掲載されているので、掲載順も検討してほしい。	脱炭素に関する取組とごみ減量に関する取組がまとまるよう記載順を修正しました。	資料② P15
17	分野 5 目標達成に向けた主な取組 「3. ごみの減量化・資源化の促進」	①	ごみの3Rについても、注釈を入れてほしい。 「Renewable」は英語表記を載せているので、統一するために3Rについても英語表記を載せることも検討してほしい。	ご提案いただいた通り修正しました。	資料② P15
18	分野 5 目標達成に向けた主な取組 「4. 再生可能エネルギーの導入等の促進」	①	「省エネ」に関わることのため、取組名は「再生可能エネルギーの導入や省エネルギー等の促進」などの表現にしてもよいのではないか。	ご提案いただいた通り修正しました。	資料② P15
19	分野 5 目標達成に向けた主な取組 「5. 環境教育による意識啓発」	①	土台にもSDGsの推進があるので、分野 5 の取組の内容にもSDGsという表現が記載あればいいと思う。	SDGs の視点は環境教育のみではなく、本分野全体に関わるため、目標達成に向けた主な取組 1 に追記しました。	資料② P15
20	分野 6 成果指標 「1. 浄水施設の耐震化率（水道施設）（％）」	①	目標値が現状値よりも低くなっているが、目標値設定の意図を確認したい。	現時点で既に達成されている「1. 浄水施設の耐震化率（水道施設）（％）」については、目標達成後も指標として使用し続けることが適切でないため、削除しました。	資料② P16
21	分野 6 成果指標 「5. 公共下水道普及率（下水道の整備率）（％）」	①	現状値が99％で目標値が100％とほぼ達成している指標であり、分野6は成果指標数も多いことから、「5. 公共下水道普及率（下水道の整備率）（％）」を削除して、「6. 公共下水道人口接続率（水洗化の割合）（％）」の成果指標と統一してよいのではないか。	一方で、「5. 公共下水道普及率（下水道の整備率）（％）」と「6. 公共下水道人口接続率（水洗化の割合）（％）」は異なる指標であること、また、公共下水道は生活環境の改善と公共用水域の水質保全を担う都市施設であり、未整備地域の整備を進めることが望ましいことから、第2期中期計画においても引き続き成果指標として維持する方針です。	資料② P16
22	分野 6	①	「全国的に上下水道施設の老朽化」と記載があるが、近年頻発化している道路の陥没事故などに対しても記載があると市民に安心感を与えられる内容になると思う。	分野26「道路」の3. 現状と課題及び目標達成に向けた主な取組 4 に道路陥没の防止について追記しました。	資料② P67～68
23	分野 7 成果指標	②	成果指標No.3とNo.4は、就学前児童と小学生の保護者を対象としていますが、中学生と高校生の保護者は対象としないでよいのか。	いただいたご意見を踏まえ、No.3とNo.4に中高生の保護者の指標を追加しました。	資料② P19

中間案に対するご意見と修正（案）について

No.	該当部分（前回時）	部会	部会でのご意見	修正（案）	ページ
24	分野 9・10 など	②	他の分野では、SNSを使った情報発信などの記載があるため、子どもに関する施策でも広報活動について一言入れていただければと思う。	子どもに関する施策の情報発信については、「分野7：子育て環境」の目標達成に向けた主な取組の3において、「子育て情報誌やSNSを活用し、必要な情報や支援が確実に届く環境づくりに取り組む」と記載するとともに、まちづくりの土台となる取組においても「世代、障害の有無、言語を問わず、市民が必要とする情報を必要な時に簡単に入手できるよう情報発信の媒体や内容の充実に取り組むとともに、ターゲットや狙いを絞った広報を推進するなど、情報発信力の強化に取り組みます。」と記載をしております。	資料② P2、20
25	分野 10 目標達成に向けた主な取組 「2. 家庭の教育力の向上」	②	成果指標「2. 学校の授業時間以外の勉強時間が平日1日当たり30分に満たない子どもの割合（全国学力・学習状況調査）（％）」が、令和2年度から割合が増加しているが、目標達成に向けた主な取組が前回から変更が見られないため、数値が改善しないのではないかと不安に思う。	「家庭は子どもにとって心身ともに健康的な生活習慣や生きる力を育む上で重要な役割を果たします。そのため、 <u>幼児期から家庭における子どもの生活習慣の確立や、学習習慣の定着など、学校等が家庭との連携を深める中で、教育相談をはじめとする支援に努めるなど、あらゆる機会を通じて家庭の教育力の向上に取り組めます。</u> 」に修正しました。	資料② P29
26	分野 25 成果指標	③	公営住宅の修繕等により住みやすい環境をつくるだけでなく、空き家対策と連携して、両方から環境を整える取り組みがあってもよいと思う。空き家バンク登録件数に対する活用割合などを成果指標として検討してはどうか。	成果指標に「 <u>3. 相談・苦情のあった管理不全な空き家等の相談内容の解決率（直近3年間の平均）（％）</u> 」を追加しました。	資料② P65
27	分野 27 目標達成に向けた主な取組 「1. 宇治茶のブランド力強化、世界への発信」	③	抹茶が有名になることは良いことだが、抹茶の生産過多により揉み茶の文化がなくなってしまうのではないかと懸念している。揉み茶への支援も検討してほしい。	目標達成に向けた主な取組1の内容を「 <u>玉露をはじめとするもみ茶文化も含めた宇治茶の魅力</u> を世界へ伝える取組を進めます。」に修正しました。	資料② P71
28	分野 28 名称・分野の目標	③	「文化芸術が香るまちづくりの推進」とあるが、“香る”ではなく“薫る”の方がいいのではないか。	宇治市の文化はお茶の伝統と深く結び付いており、その象徴としてこれまでから「香る」という表現を用いてきました。今後もお茶も含めた宇治の文化芸術を継承していく姿勢を示す言葉として「香る」を用いたいと考えております。	資料② P72
29	分野 29 目標達成に向けた主な取組 「4.文化財の保存・活用及び情報発信等の推進」	③	「文化財の適切な管理と修理を行うとともに」とあるが、管理と修理するのは市ではないと思うため、「修理を支援」と記載する方がいいのではないか。	目標達成に向けた主な取組4の内容を「 <u>文化財等を保存するため、遺跡に関する調査研究や修理等への補助を実施するなど、適切な管理に向けた支援を進めるとともに、地域振興・観光振興等への活用や、非公開文化財の公開、歴史文化体験などの取組を通じて、文化財への親しみや理解を深める機会を充実させます。</u> 」に修正しました。	資料② P75
30	分野 30 成果指標 「4. 市民の満足度（観光施策）」	③	計画の取組内容からすると、受入環境の整備状況や市民の観光に対する意識が醸成されたかという指標の設定ができればいいのではないかと考える。市民への聞き方についても、京都市が実施しているような観光に対する市民意識調査の設問を参考にされるのもいいと思う。	総合計画中期計画策定時に実施した市民アンケートにおいて、「観光客の受入環境の整備」に対する満足度を何う設問を設定しており、その調査結果を本指標の達成状況の確認に活用しています。いただいたご意見を踏まえ、指標名称につきましても、内容がわかりやすいよう「 <u>4. 市民の満足度（観光客の受入環境の整備）（％）</u> 」に修正しました。	資料② P77